

学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
普通・薬業・商業・海洋科	1	芸術	音楽 I	2	MOUSA1(教育芸術社)				
科目の目標	音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。								
評価の観点	音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力					
	音楽や音楽文化に興味・関心を持ち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感じながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図を持っている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感じながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、良さや美しさを創造的に味わって聴いている。					
単元名	項目名	学習到達目標		補助教材	評価方法				
歌唱	校歌 花 ひまわりの約束 ふるさと 夏の思い出	・姿勢や身体の使い方、呼吸法などに着目し、音楽活動に結びつけながら歌う。 ・曲想と歌詞の言葉の意味、歌詞が表す情景や心情とかかわりを感じ取る。 ・自分なりのイメージをもって、声の音色や強弱、旋律の特徴などを生かして歌う。			授業態度 学習の取り組み状況(観察・聴取) 校歌の記述テスト 実技テスト エントリーシートの記述	○	◎	◎	○
歌唱	Heidenroslein (ヴェルナー・シューベルト) O sole mio Caro mio ben	・姿勢や身体の使い方、呼吸法などに着目し、音楽活動に結びつけながら歌う。 ・歌詞の意味を理解しながら原語の自然な表現で歌う。 ・同じ歌詞による2つの作品について、リズムなどの要素の違いによって音楽表現がどのように変わってくるのかを感じ取り、感想を述べ合う。 ・曲想をとらえて、フレーズにふさわしい表現を工夫するとともに、伴奏楽器の音にも意識して独唱にふさわしい表現を追求する。				○	◎	◎	○
楽典	音名 音符と休符	・各国の音名を知り、どのように使い分けられているか理解する。 ・＃や♭がついた音名の表記を理解する。 ・音符と休符の種類を知り、それぞれの長さを理解する。		MUSIC NOTE	ノートの記述 学習の取り組み状況(観察・聴取)	○	◎		
ソルフェージュ	楽譜の表記 リズム	・瞬時に楽譜を読譜する。 ・基本のリズムを聞き分けたり、手拍子をする。			学習の取り組み状況(観察・聴取)	○	○	◎	
歌唱アンサンブル	サザエさん	・各声部のかかわりやハーモニーを意識して、アンサンブルの喜びを味わう。 ・録音した自分たちの演奏を客観的に評価して、よりよいアンサンブルになるように表現を工夫する。			学習の取り組み状況(観察・聴取)	○	○	◎	◎
鑑賞	らららクラシック(視聴)	・様々な楽曲の鑑賞を通して、声や楽器の音色の特徴をとらえるとともに、楽曲の文化的・歴史的背景や作曲家の特徴を理解する。 ・鑑賞した後に、感じ取ったことなどをまとめて記述する。			ノートの記述内容	○	○		◎
リコーダー	Caffee ボレロ 見上げてごらん夜の星を グリーンスリープス	・リコーダーの特徴を理解し、基礎的な奏法を身につけ、音色や奏法の特徴を生かして演奏する。 ・リコーダーアンサンブルを鑑賞し、美しい音色や様々な奏法の工夫を聴き取る。			授業態度 学習の取り組み状況(観察・聴取) 実技テスト	○	◎	◎	○
ギター	キラキラ星 喜びの歌 エーデルワイス 青いベンチ	・チューニング法やタブ譜を理解し、メロディ奏法、コード奏法を身に付ける。 ・リズムやフレーズを感じて弾き歌いをする。		MUSIC NOTE	授業態度 学習の取り組み状況(観察・聴取) 実技テスト 学習カードの記述	○	◎	◎	○
ボディパーカッション	Plymouth Rock	・リズムの特徴をつかみ、表現を工夫する。 ・2声部のからみやユニゾンのリズムを意識して、アンサンブルの喜びを味わう。			授業態度 学習の取り組み状況(観察・聴取)	○	◎	◎	
楽典	コードネーム	・コードネームの記述方法を理解する。 ・コードの種類を聴き取り、感受する。			授業態度 学習の取り組み状況(観察・聴取)	○	◎		
楽典	反復記号	・様々な反復記号や省略記号があることを知り、その意味を理解する。		MUSIC NOTE	ノートの記述 学習の取り組み状況(観察・聴取)	○	◎		
箏	さくら	・箏の楽譜や調弦を理解し、基本的な奏法を身に付ける。 ・美しい音、豊かな響きで演奏する。		MUSIC NOTE	授業態度 学習の取り組み状況(観察・聴取)	○	◎	◎	
歌唱	蛍の光	・姿勢や身体の使い方、呼吸法などに着目し、音楽活動に結びつけながら歌う。 ・歌詞の内容を理解し、卒業式に向けて歌詞を覚えて歌う。			授業態度 学習の取り組み状況(観察・聴取) 歌詞の記述テスト	○	◎	◎	
鑑賞	アマデウス	・様々な楽曲の鑑賞を通して、声や楽器の音色の特徴をとらえるとともに、楽曲の文化的・歴史的背景や作曲家の特徴を理解する。 ・鑑賞後に、感じ取ったことなどを発表し合い、理解を深める。			プリントの記述内容 学習の取り組み状況(観察・聴取)	○	○		◎
楽典	リズムと拍子 音階 音楽用語	・拍子の意味を理解し、楽曲の拍子を答える。 ・長音階の音のつながりを理解し、長音階の構成音を記述する。 ・様々な音楽用語があることを知り、その意味を理解する。			ノートの記述 学習の取り組み状況(観察・聴取)	○	◎		
ペーパーテスト アンサンブル 歌唱	星に願いを レット・イット・ゴー	・リズムを感受して、美しい音色で演奏する。 ・曲の雰囲気合った歌い方を工夫する。			学習の取り組み状況(観察・聴取) 学習の取り組み状況(観察・聴取)	○	◎		◎